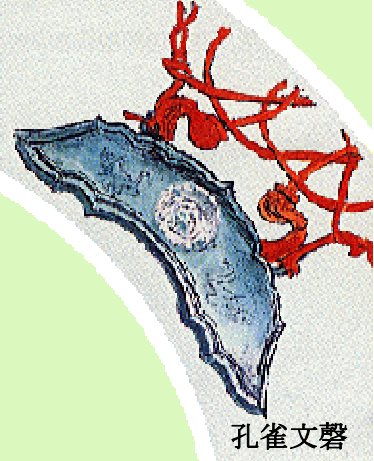


2010-11年度
RIテーマ
「地域を育み、
大陸をつなぐ」



週報宇佐



孔雀文馨



陵王面



RI会長
レイ・クリングスミス



第2720地区ガバナー
木下 光一



宇佐ロータリークラブ会長
津々良 洋一

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町 1-19
トキハインダストリー長洲店 2F
TEL (0978) 38-1112

会 長 津々良 洋 一
幹 事 幡 手 一 義
編 集 本 庄 伸 子

本日のプログラム (5月28日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 廣瀬辰彦会員
6. 出席報告

5月の行事予定

- 5日 休会
- 12日 内部卓話 地区協議会の報告2
- 21日 内部卓話 和田久継会員
- 28日 内部卓話 廣瀬辰彦会員

第2156回例会 平成23年 5月19日 の記録

- 🔄 点 鐘
- 🔄 ソ ン グ 四つのテスト
- 🔄 ゲ ス ト なし
- 🔄 ビジター なし

会長の時間 津々良洋一会長

先週は宇佐2001RC10周年記念式典があり、ご出席の皆様お疲れさまでした。

当日は天気も良く、身の丈に合った式典ということで、出席者も第二分区のみで簡潔な式典ではありましたが、記念講演も朝ズバゲストコメンテーターで毎日新聞東京本社論説副委員長与良正男氏『大震災後の日本の政治』と題した良い話が聞け、祝賀会ではコンパニオンレディも入れず会員全員参加による催し物と接待で、もてなしの心が伝わりすばらしい式典となりました事を報告いたします。

ただ、残念な事には豊後高田RCの記念式典もそ

うでありましたが、今回も当クラブからの出席者が少なかったことで。全員登録ではありましたが14名の出席でした。聞くところによると豊後高田RCでは、当日重なった玖珠RCの創立記念式典にも出席されたそうです。それを聞き、こういったことを簡単に配慮出来るようになることが、目指すべきロータリー会員のあるべき姿なのではないかと思ったりもいたします。

さて、話は益々堅くなりますが、先日のIMの反省会で、ロータリーへの自分の思い違い等を見つめることができたということを言いましたが、IMの

USA-OITA 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

際、講評で、木下ガバナーが「ロータリーは奉仕団体ではない」と言い切った言葉に、私は思わず「え」と言ってしまう、その後の反省会でも先輩のご意見を聞き、再認識したわけですが、散々、奉仕団体と言ってきた私としては、年度方針でなんと言っていたのか心配になり、週報を調べて読み返すと、こんな事を言っていました。

最近はあまり耳にする機会はありませんが、ロータリーは、『奉仕団体ではなく、奉仕する人の団体である』といわれます。理屈好きの私としては、非常に心地よいフレーズですが、ロータリーは奉仕する人の集まりなのです。言い換えると『みんなで奉仕するウィサーブでなく、個人個人が奉仕を目指すアイサーブに力を入れる』のがロータリーの基本であります。奉仕する人が集まる団体、そして奉仕する人を育てる団体を基本として、現在の会員28名が減ることなく活気ある会となれるよう、努めたい。

と言っており、全般的を得ていない訳ではなく、少しほっとしましたが、過去を思い返すと、入会当初も、良く先輩会員から、自分を磨く場であり奉仕活動は教材である、ということは散々聞かされていた言われていたように思います。飲んだ席でも良く聞かされていた事の筈だったのですが、しかし、これを忘れそうになっていたのは、地区の各セミナーでは、奉仕活動の方が前面に出て、このことをあまり言われなくなり、言われていたかも知れませんが、余り伝わって来なかったからのように思います。

こんな事を会長として今更気づかされ、会員皆様へは大変恐縮に思いますが、奉仕活動には忙しくて参加できないと言われる方は沢山おられると思います。しかし、例会出席は、奉仕を学ぶ場であり出席は必要不可欠なものであり、例会はそういった場とすべき事に努めることが必要で、一番努力すべき事であるように思います。例会出席者が少ないと、例会も活気が無く、クラブも活性化されないように思います、会長としての責任もあります、是非とも、例会出席に努めるようお願いいたします。

幹事報告	幡手一義幹事
-------------	---------------

1. 来信

- 1)ガバナーエレクト事務所より「米山奨学生卓話派遣について」；6月末までに回答
- 2)第26回地区ローターアクト研修会本登録の御案内；回覧

2. 例会変更 なし
3. 週報受理 中津平成RC
4. 理事会報告 なし
5. お知らせ

- 1)定款細則セミナーの出欠を回覧しています。
- 2)本日例会終了後、定例理事会を開催致します。
役員・理事の方はお残り下さい。

6. 欠席連絡

岩井謙次会員、小野田義文会員、藤久保茂己会員
砂山正則会員、河村正一会員、藤本博和会員

7. 本日の当番

山上明宣会員、米澤哲也会員

委員会報告

◎社会奉仕委員会	住本憲彦委員長
----------	---------

来週の土曜日(28日)7時から桜並木の草刈を行います。フラワーロードは草もあまり生えていません。水遣りを1週間に1度したほうがよいということです。連休中は藤本会員が水遣りをしていただいて、先週は雨が降りました。今日600リットル水遣りをしましたので来週また行きます。人員の振り分けをしますので、来週出欠を書いてください。

◎次年度国際奉仕委員会	本庄伸子委員長
-------------	---------

今日夜7時からかんぼの郷で次年度の国際奉仕委員会を行います。出席者は末宗次年度会長、石部次年度幹事、オブザーバーで津々良会長、是永会員、国際奉仕委員会から長浦会員、藤林会員、辛島会員、米沢会員、私の9名の予定です。

スマイルカード	藤本博和委員長
----------------	----------------

(お祝い)

藤林鋭司会員：月末30日が58回目のBirthdayです。

お祝いありがとうございます！

末宗為十会員：お祝いありがとうございます。



(ニコニコ)

末宗為十会員：本庄次年度国際奉仕委員長及び委員の皆様、今夜はよろしくお祈りします。和田会員

の卓話楽しみにしています。

和田久継会員：本日卓話をさせていただきます。

藤林鋭司会員：和田社長の卓話楽しみです。

是永潤一会員：和田会員の卓話楽しみにしております。

住本憲彦会員：藤本社長フラワーロードの水やりありがとうございます。

😊ニコニコ累計 466,500円

内部卓話

「近況報告」

和田久継会員

みなさん、こんにちは。今日は卓話ですがクールビズにさせていただきます。

今日は近況報告ということで最近この1～2ヶ月の間、会社を含め自分を取り巻く環境など色々なことについて話をさせていただきます。



まず、登山同好会の案内を回しました。今月の29日に平治岳に久しぶりに行きたいと思います。そんなにきついところではありません。自分自身も最近だんだんきついところが嫌になってきましたので楽な感じで行きたいと思います。

安心院の葡萄酒工房の周りに新しいブドウ畑ができました。ワイン祭りをするグラウンドから右にまわって、奥にワイナリーがあるのですが、手前の林や藪を全部造成しまして、今はずっとブドウ畑になっています。全部で4ヘクタールぐらいあります。現在大分県が企業の農業参入を薦めていまして、去年の7月にその一環として、もともとブドウ畑であった耕作放棄地をお世話していただきました。地元の人には大変お世話になり、ありがとうございました。あと少し残っていたのですが、28日の午前中に社員の希望者に苗を植えてもらうことになりました。ちょうど今、別府でアルゲリッチ音楽祭が開催されています。先週、雨の日にアルゲリッチさんが娘さんとお見えになって、ブドウの苗を植えてくれました。せっかくいらっしゃるので、ラジカセを持って行ってアルゲリッチさんのピアノ曲を流しながら植えてもらいました。そしたら、さすがにすぐに気付いたようで、畑に入って歩いているときに音楽が聞こえたらすぐに「私の曲（演奏）ですね」と言っていま

した。そんなことで感心したりしていました。

今回、品種を12～13種類植えていますので、3年後には、合うものと合わないものが出てきますので、入替えて選択していきます。そして、5年後から、最終的に10年後ぐらいをみなさん楽しみにしててください。

質問「アルゲリッチさんはどうして安心院にいらっしゃったのですか？」

それは、うちの会社でアルゲリッチ音楽祭に最初から協賛などしていましたので、そういう関係もありますが、実際、今度の震災を見て応援したいという気持ちもあり、ブドウを植える時に「希望の木」と名づけていました。色々なチャリティーの一環としてブドウの苗を植えたいということでした。

今、震災の話が出ましたが、2ヶ月とちょっと経ちました。ほんの2ヶ月ですが、この2ヶ月を振り返ってみますと、私の周りも含めていろんなことがありました。今、亡くなった方が15000人、行方不明者が9000人とされています。避難された方も大変な数になります。これからまだまだご苦労が続くと思います。

現在、東北地方は非常にお客さんが多いところです。特に、本格焼酎の消費が仙台を中心に非常に伸びています。お世話になっている方が、多く被災されました。

3月11日は金曜日だったと思いますが、最初に夕方一報を聞いたときに、社員は大丈夫だろうかと思いました。うちは支店はありませんが、東京などにも常時10人以上出張しています。東京もだいぶ揺れていましたので、心配でした。ところが、ちょうどその日は夕方から毎年恒例の各部署対抗のボーリング大会で、営業の皆さんが、たまたま早めの飛行機で帰ってきていたので幸い被害がありませんでした。ただ、一人だけ東京で帰れなくなっていました。次の日から、営業の人が皆出てきて、お客様に電話で連絡していましたが、なかなか連絡が取れないところが多くありました。

翌週の月曜日に地震の概要が分かってきましたが、そこで私たちはどんなことが出来るのかを話し合い、義援金や、社内で支援物資を集めたり、というような活動もしてきました。そして、やっと現地に行けたのが4月になってからでした。やはり交通手段がなかなかありませんでした。まず、営業の人が4月

の第1週に行き、私や各役員が第2週に手分けして仙台に行きました。私が行ったのが、震災の約1ヵ月後で、そのころには大きい余震もありました。市内の被害はそれほどでもありませんでしたが、ビルには黄色い紙や赤い紙が貼ってあり、赤い紙の貼ってあるビルは倒壊の危険性があるので入ってはいけない、黄色い紙は注意ということでした。

2日目にうちの倉庫がある海岸のほうに行きましたが、やはり大変な状況でした。向こうに行って、いろんな方に会い、色んな話を聞きました。皆さんは、もう1ヶ月経っていますから、「頑張ります！」という前向きな言葉を最初は話しているのですが、だんだんと話を聞くうちに、「実は家族が・・・」とか「実家が・・・」ということをし始めることもあり、大変なことなのだとすることを切実に感じました。

そして、市内に住んでいる方も話を聞くと大変だったようです。3時ぐらいに地震があって、すぐに暗くなって、電気とガスと水が止まりました。水や電気ももちろん困りますが、一番困ったのは食べるものがないことだったそうです。日頃は、食べ物はコンビニなどに行けばある、という感覚です。ですから地震のあとにも買いに行きますが、コンビニも在庫がなくなります。今、コンビニは1日に何回も商品を配送するような仕組みになっていますので在庫をおいていないそうです。供給するセンターが被災して流通が止まってしい、食料がなくなります。どこのコンビニにパンがある、と聞けば行きますし、家中を探して古くなったお菓子を探し当てて喜んで食べたり、お釜に残った干飯を食べたりしたそうです。1週間くらいそういうことが続いたそうです。また、震災の後には寒い日が続いて、吹雪になり、雪の中、みんなコンビニやスーパーに並んでやっとなパンを1個買ったということもあったそうです。そのようにして並んで買ったお年寄りのパンを奪っていく人もいたそうです。一部の人の話でしょうけれども、大変な思いをされたようです。そして、少ない食料を分け合うような温かい人の心にも触れたそうです。

流通の話も聞きましたが、現在、食品などの問屋は流通センターというものに集約されていて、その大きなセンターからスーパーやコンビニなどの店舗に配送されています。非常に効率的な仕組みになっています。今度の震災で一番大変だったのは、その流通センターが被災してしまい供給が出来なくなっ

たことです。私もコンビニに色々行きましたが、ほとんど品物がなく、セブンなど一部のお店にはありましたので、流通センターが被害にあっていないところに品物があつたようです。そのような状況の中で、いち早く復帰したのは、昔ながらの手書きの台帳のような仕組みを残していたところだそうです。全てをコンピューターで管理運営していたところは、それがないと全く機能しなかったのものを流通させることが出来なかったようです。ですから、このような非常時には昔ながらの非効率的、非合理的といわれるような仕組みが強いようです。

今度の震災で感じることは、ものをつくり、売っていただく色々なお客さんとのご縁・絆というものが大事だと思いました。マーケティングや戦略も大事ですが、人と人とのつながりや絆が実際にとても大きいと感じました。

それから輸出関連ですが、外国では3月11日以降に製造されたものには、放射能汚染されていない証明書が必要です。だいたい、どの国も様式があつてその証明書を付けければよいのですが、中国だけは、具体的な様式を明らかにしていないのでちょっと困っています。

また節電の問題ですが、6月中旬ぐらいから節電が始まるかもしれません。玄海原発が再稼働できるかどうかだと思います。また会社に帰ってからどのように節電するかを相談する予定になっています。

出席報告	出口幸太郎委員長
-------------	-----------------

第2156回 (5月19日)

会員総数	29名
(内出席免除)	0名
出席数	19名
(内事前MU)	10名
欠席数	0名
出席率	100%

事前MU

砂山正則会員、藤本博和会員

(以上2名 5/8 IM)

岩井謙次会員、小野田義文会員、辛島光司会員

河野千佐子会員、河村正一会員、中村明美会員

藤久保茂己会員、米澤哲也会員

(以上8名 5/15 宇佐2001RC10周年)